

# 医療機器/体外診断用医薬品の

## 保険適用(C1,C2,E2,E3)とAIでは得られない申請業務の実際

1名分料金で  
2人目無料

◆日時:2026年3月26日(木) 12:30~16:30

◆会場:江東区産業会館 第2会議室

◆聴講料:1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円(税込)

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円(税込))

セミナーHP <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260338>

### セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:エムベックス(株) 代表取締役 村井 弘一 氏

《ご専門》新規保険適用支援

#### [講座のポイント]

新しい有用性を持つ医療機器、体外診断用医薬品の保険適用はその新規性が高い場合同時に保険適用審査のハードルが高くなる。新規性故に限られたエビデンスによる有用性の主張は厳しい審査を前にして時として行き詰まる場面に遭遇する。このような場合記述における妥協点を見いだし考察する事は極めて悩ましい課題である。近年AIが利用される中基本的な申請ルールについては調査が可能であるが行政の裁量を意図したアドバイスを得ることはほぼ不可能である。本講では多くの申請経験より妥協点の感覚や「壁に当たった場合」の考え方などWebやAIでは得ることのできない情報を含め実戦的な新規保険適用戦略を解説する。

#### [プログラム]

##### ■健康保険制度

－保険適用申請における

医療機器及びIVDの類似点と相違点

－保険導入プロセスと戦略

－先進医療

－保険適用区分

－保険適用の流れ

－保険適用希望書作成

－類似機能区分方式と原価計算方式

－償還価格算出演習

－加算に関する考え方

－要求されるエビデンスについて

－効用値について

－Outcomeの定義とその主張について

－保険適用審査とその流れ

－保険適用の事例検討

－必要な活動について

－学会要望

－行政折衝の実際

－まとめ

【質疑応答・名刺交換】

#### 『保険適用』セミナー申込書

会社・大学		
住 所	〒	
電話番号		FAX

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。  Eメール  郵送

##### ● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的に受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧下さい。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>